

ここで学ぶ!

ACADEMIC TERRACE

2026年新棟完成!
日本屈指の学び舎へ。



新棟完成イメージ
※新棟の計画内容は予定あり変更することがあります。

日本屈指の情報・AI・医療の教育研究拠点 10学部18学科が1拠点に集結する文理融合の総合大学へ



京都橘大学 医療系学科の国家試験合格率 (2024年3月卒業生)



健康科学部

臨床工学科*

DEPARTMENT OF CLINICAL ENGINEERING

2026年4月、京都橘大学に誕生。

スペシャル
サイトはこちら



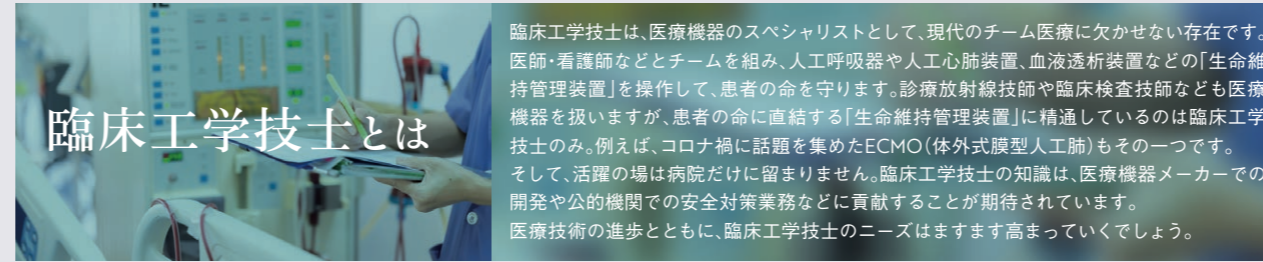
デバイスによっては読み取れない場合があります。



CLINICAL ENGINEERING

医療技術で未来を拓く 次世代の臨床工学技士へ

技術革新の波は医療分野にも押し寄せ、テクノロジーの高度化が進んでいます。医療現場で用いられる様々な医療機器のスペシャリストである臨床工学技士の国家資格取得に加え、IT分野や医療機器開発、病院管理に関する能力を修得するためのカリキュラムを展開。これからの医療を支える高度医療技術者を養成します。



臨床工学技士とは

臨床工学技士は、医療機器のスペシャリストとして、現代のチーム医療に欠かせない存在です。医師・看護師などとチームを組み、人工呼吸器や人工心肺装置、血液透析装置などの「生命維持管理装置」を操作して、患者の命を守ります。診療放射線技師や臨床検査技師なども医療機器を扱いますが、患者の命に直結する「生命維持管理装置」に精通しているのは臨床工学技士のみ。例えば、コロナ禍に話題を集めたECMO(体外式膜型人工肺)もその一つです。そして、活躍の場は病院だけに留まりません。臨床工学技士の知識は、医療機器メーカーでの開発や公的機関での安全対策業務などに貢献することが期待されています。医療技術の進歩とともに、臨床工学技士のニーズはますます高まっていくでしょう。



関西最大級 チーム医療の学び

6つの医療系学科が連携して行う たちばなチーム医療科目群

専門職者間の連携や協働について学ぶIPW(InterProfessional Work)演習をはじめ、さまざまな科目をとって必要な知識を学びます。学科間で連携しながら学習を行うことで、幅広い視点から医療への知識を深めることができ、将来のキャリア形成にも大いに役立ちます。



たちばなチーム医療科目群

- IPW演習Ⅰ・Ⅱ
- 医療と生命の論理
- 統計学基礎論
- 臨床心理学
- 医療リスクマネジメント

国家資格「臨床工学技士」の取得とさらなるキャリアへ

CURRICULUM

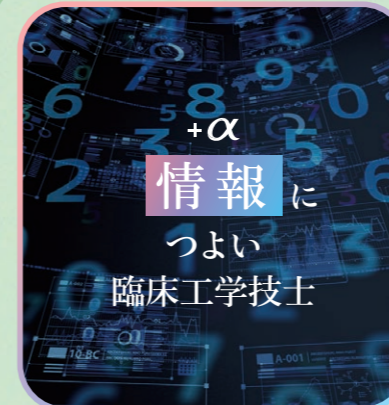
臨床工学技士 養成カリキュラム

国家資格である臨床工学技士免許取得に対応するとともに、臨床工学技士としての可能性をさらに押し広げる発展科目が充実。さらに、チーム医療教育や学部・学科を越えたクロスオーバー教育も行い、京都橘大学でしか実現できない臨床工学のカリキュラムとなっています。

	1回生	2回生	3回生	4回生
医療系共通	チーム医療			チーム医療
臨床工学技士免許取得科目	人体・基礎医学		国家試験対策	POINT 01 国家試験100%合格をめざす対策指導 POINT 02 臨床工学技士に留まらない資格取得をめざせる 例：ME技術実力検定、心電図検定、G検定など
	基礎工学・情報工学			
	生体工学			
	医療機器技術・医療安全管理			
発展	情報・機器開発・病院管理		病院実習	本学臨床工学科の最大の特色。免許を取得したうえで、情報、機器開発、病院管理に強みを持った臨床工学技士をめざす。
クロスオーバー	クロスオーバー(他学部専門領域)			専門領域で学んだ知識・技術を拡張するクロスオーバー。

国家資格「臨床工学技士」を取得

アルファ
+αの力を身につけた
臨床工学技士に



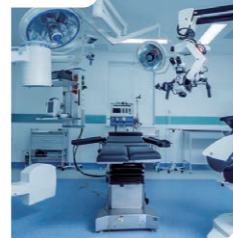
PICK UP



+ 医用材料工学 +

臨床工学技士業務に関連する医療用具の材料について、基本的な構成要素を学びその性質に精通することをめざします。また、ヒトの体と医療用具材料の相互作用について、血液と接触する場合と非接触の場合に分けて系統的に把握していきます。

PICK UP



+ 医用治療機器学 +

手術に用いられる医用治療機器(電気メス、超音波治療器、内視鏡外科手術装置など)および在宅医療機器を中心に、機器ごとの原理・構造・操作・保守点検について各論的に学びます。最新の医療機器の操作や管理を行う上で必要な臨床支援技術、保守管理技術に関する知識を修得します。



1拠点総合大学 クロスオーバー教育

京都橘大学だから叶う 幅広い学びに触れる クロスオーバー科目群

AIやIoTなどの情報技術の発展によって変わっていく時代のニーズに応えるために、文理を越えた幅広い知識・技能を身につけるクロスオーバー科目群を設置しています。プログラミング・情報セキュリティ・知的財産マネジメント・マーケティングなど他学部の専門科目を受講することで、医療系に限らない幅広い学びを実現します。
※科目は学科により異なります。